

アイ・ラーニングのおすすめコース アジャイル開発手法



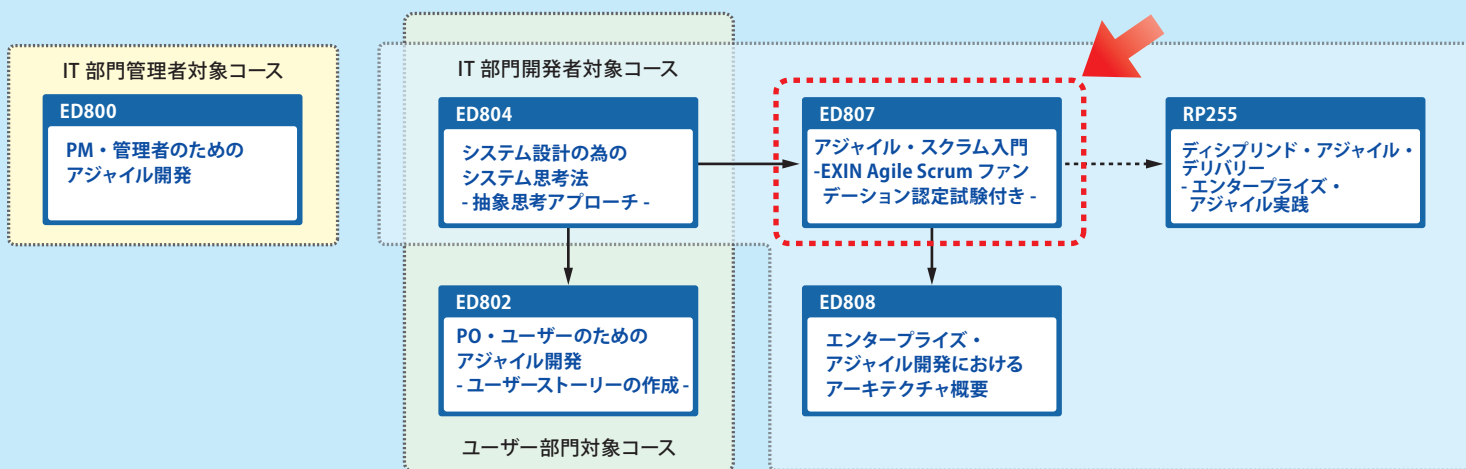
アジャイル・スクラム入門 (ED807)

-EXIN Agile Scrum ファンデーション認定試験付き-

弊社のアジャイル開発の研修は、現在の主流の手法であるスクラムとXP（エクストリーム・プログラミング）を中心に取り上げています。また、IT部門の管理者、開発者向けのコースに加え、ユーザー部門の方の視点にたった幅広いコース体系で提供しています。

アジャイル開発を単なるソフトウェア開発手法、あるいは開発プロセスの変更として捉えるだけでなく、リーン/TPSの基本理念に基づく企業カルチャー、マネジメント文化の変革、あるいは人々の働き方や振る舞いの変革として捉えながらアジャイル開発の本質に迫ります。

アジャイル開発の全体コース体系図



アジャイル・スクラム入門

-EXIN Agile Scrum ファンデーション認定試験付き-

コースコード：ED807

受講料：154,000円（税込価格）

受講期間：2日

- 対象者 アジャイル開発の導入を計画し、あるいは興味をお持ちのIT部門の開発担当者
- 学習内容
 1. スクラム
 - ・アジャイル開発の概要
 - ・スクラムの概要、組織、環境
 - ・スクラムマスター、開発チーム、プロダクトオーナーの役割
 2. アジャイルな計画
 - アジャイルな計画作りとは
 3. 要求と要求レベル
 - ・ストーリーへの展開
 - 要求目的展開とシステムイメージの共有と全体像の作成
 - ユーザーストーリーの作成
 4. 計画
 - ・リリース計画と反復計画
 - ・リリース計画の立案
 - ・反復計画の立案
 5. EXIN Agile Scrum ファンデーション認定資格の受験
- 前提条件 何らかのソフトウェア開発経験・知識があることが望ましい。

当コースでは、講義と演習を織り交ぜながらポイントを学び、アジャイルの本質を理解し、アジャイルの反復開発およびリリース計画の立案を習得することができます。また、アジャイルプロジェクトを成功裡に進めるためのポイントもご紹介します。

当コースは、スクラムやXPについての解説と演習を繰り返しながら学ぶコースです。（演習は開発経験を必要とします）また、最後に「EXIN Agile SCRUM ファンデーション認定資格」の受験をご用意しています。研修をしっかりと学ぶことで合格できると思いますので、研修の成果として持ち帰ってください。

■裏面に体系図のコース詳細をご紹介します。

PM・管理者のためのアジャイル開発

コースコード : ED800
 受講料 : 44,000 円 (税込価格)
 受講期間 : 0.5 日 (13:00 ~ 17:00)

- 対象者 アジャイル開発に興味をお持ちの、ユーザー部門および IT 部門の管理者
- 学習内容
 1. アジャイルの価値観
 2. アジャイル開発の特徴
 3. スクラムの基本プロセス
 4. スクラムにおける管理者の役割
- 前提条件 特になし

当コースは、管理者向けに絞った半日コースとなっています。アジャイルプロジェクトを成功裡に進めるために、管理者として知っておくべきポイントを短時間に効果的に学ぶことができます。アジャイル開発のエキスパートが、受講者からの質問に答えながら講義をすすめます。

システム設計の為のシステム思考法 - 抽象思考アプローチ -

コースコード : ED804
 受講料 : 60,500 円 (税込価格)
 受講期間 : 1 日

- 対象者 アジャイル開発に興味をお持ちの、ユーザー部門および IT 部門の実務者、あるいは管理者
- 学習内容
 1. システム思考法 (抽象的思考アプローチ) の概要
 2. 目的展開の概要
 3. 目的展開の手順と注意事項
 4. 目的の選択
 5. 実装環境の理解
 6. コンポーネント分け
- 前提条件 特になし

当コースは、アジャイル開発に限らずシステム開発に関わっているすべての方、特にシステム化要件を定義する方に必要とされる抽象的な思考方法を学びます。目的展開の前提になるシステム要求の階層構造から本質的な目的を見つけ出すことができるように演習を交えながら学習することができます。

PO・ユーザーのためのアジャイル開発 - ユーザーストーリーの作成 -

コースコード : ED802
 受講料 : 66,000 円 (税込価格)
 受講期間 : 1 日

- 対象者 アジャイル開発に興味をお持ちのユーザー部門の実務担当者あるいは管理者の方
- 学習内容
 1. スクラム
 2. アジャイルな計画
 3. 要求
 4. 計画
- 前提条件 「システム設計の為のシステム思考法 (ED804) を受講済みか、同等レベルのスキルを有することが望ましい

当コースは、ユーザー部門の担当者向けコースとなっています。アジャイル開発について、ユーザー部門の担当者が行うべきユーザーストーリーの作成方法を短時間に効果的に学ぶことができます。アジャイル開発のエキスパートが、受講者からの質問に答えながら講義をすすめます。

エンタープライズ・アジャイル開発における アーキテクチャ概要

コースコード : ED808
 受講料 : 66,000 円 (税込価格)
 受講期間 : 1 日

- 対象者 アジャイル開発の導入を計画中、あるいは興味をお持ちの IT 部門の開発担当者
- 学習内容
 1. ACDM 概要
 2. スクラム概要
 3. ACDM・スクラム概要
- 前提条件
 - ・「アジャイル・スクラム入門 -EXIN Agile Scrum ファンデーション認定試験付き-」(ED807) を受講済みか、同等レベルのスキルを有すること
 - ・何らかのソフトウェア開発経験・知識があることが望ましい

当コースでは、システムの構造に最も影響を与えると思われる要求 (アーキテクチャドライバ) を 4 つの観点 (ハイレベル機能要求、品質特性要求、技術制約、ビジネス制約) から漏れなく収集、整理、分析し、アーキテクチャをイテレーティブに評価し洗練させていくプロセスを演習を通して学びます。

ディシプリンド・アジャイル・デリバリー - エンタープライズ・アジャイル実践

コースコード : RP255
 受講料 : 257,400 円 (税込価格)
 受講期間 : 3 日

- 対象者 エンタープライズ・システムにアジャイル開発手法の適用を検討されている方
- 学習内容

1. アジャイル開発の特長	6. 本番移行の準備
2. 役割・チーム・環境	7. DAD への移行
3. プロジェクトの開始	8. スケールアップに向けて
4. ライフサイクルを通じたリスク削減	の考察
5. アジャイルな繰り返し開発	
- 前提条件 システム開発の経験とコア・アジャイル (XP や Scrum) に関する一般的な知識を有すること

IBM の社内開発をはじめ、海外の数多くのお客さまへのアジャイル適用の経験をもとにまとめられた、エンタープライズ向けのシステム開発に適用できるディシプリンド・アジャイル・デリバリー - DAD の基礎を学んでいただき、お客さまの効率的かつ高品質なシステム開発の実現をサポートします。

アジャイルを実践するためのフルパッケージのコース体系をご用意しました。特色としては、アジャイル開発の源流であるトヨタ流改善活動「TPS」、「TMS」の考え方を取り入れたアジャイル開発研修としています。

開発手法・開発プラクティスとして理解するだけでなく、アジャイル開発の本質を理解することができます。そのことがアジャイル開発を成功裏に導くための重要なポイントとなります。



● コース検索

アイラーニング コースコード 検索

※コースコードには、5 桁のコースコードを入れて検索してください

● お問い合わせ先

e-Mail : contact@i-learning.jp
 フリーダイヤル : 0120-623-629
 <9:00~17:00> 土日祝日弊社休業日を除く



i-Learning facebook : www.facebook.com/illearningjp/



i-Learning mail magazine : www.i-learning.jp/form/mail.html



● アイ・ラーニングは、次代を担う人材の育成を支援します。